



シルバーだより

かほく

■発行・編集

公益社団法人 かほく市
シルバー人材センター

かほく市高松△68番地2(高松北会館)
TEL(076)281-3655 FAX(076)281-3755
URL <http://webc.sjc.ne.jp/kahoku/>

第15号 令和2年1月発行



夕陽のスポット  道の駅高松から撮影

画像提供:道の駅高松



シルバーぶどう園より／ぶどう狩り



謹んで新春の
お慶びを申し上げます

皆様のご健康とご多幸を

お祈りいたします

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます

(公社)かほく市

シルバー人材センター

理事長 紺谷 重男 役員一同
常務理事兼 事務局長 松井 浩二 職員一同

定時総会開催



令和元年度

表彰 受賞者

役員表彰

表 隆夫(外日角)

会員表彰(入会順)

松井 清(木津)
表 隆夫(外日角)
石立 久男(高松)
河内 澄子(浜北)
三井 義夫(七窪)
本多 博則(内高松)
高平 潤(内日角)
岡本 司朗(宇野気)

▲会員表彰された皆様

表彰規程に基づき、当センターの発展に寄与された8名の会員が表彰されました。今後ともセンター活動にご協力をお願いします。

◆とき／令和元年五月三十一日(金) 午前十時
◆ところ／かほく市七塚健康福祉センター

総会は、紺谷重男理事長の挨拶に引き続き、来賓の油野和一郎かほく市長、かほく市議会議長安達肇氏から祝辞をいただきました。理事長を議長に選任して議事に入り、次の議案が審議され、全員一致で承認されました。

第一号議案

平成三十年年度事業報告承認について

第二号議案

平成三十年年度会計決算報告承認について

監査報告

第三号議案

役員選任について

参加者／166名 (出席者 71名、委任状 36名、書面議決行使 59名)

役員名簿

理事 長	紺谷 重男
副理事 長	北井美智代
理 事	前田 健進
理 事	福島 博
理 事	畑中 義昭
理 事	田中 英明
理 事	森田 位
理 事	水上 幸夫
理 事	多々見弘之
常務理事 兼 事務局 長	松井 浩二
監 事	澤野 安隆
監 事	高橋 勲

年頭のご挨拶

理事長 紺谷重男



皆様には、日頃シルバー事業の推進にあたり、温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。シルバー人材センターは、高齢者の雇用就業対策として法律で定められた組織で、臨時的・短期的または軽易な仕事を家庭・事業所・公共団体等から引き受け、会員に仕事の提供を行っております。人生一〇〇年代を見定め、高齢者がこれまでの経験や技能を生かし、社会参加・働くことで活力ある地域の貢献につなげることが大切だとされています。

さて、当センターは平成十七年一月に設立され、本年節目の十五周年を迎えることになりました。その間、設立時に比べ会員数、契約金額等が順調に伸びてきました。ただ、二十八年四月に策定した五ヶ年の中期計画の各目標の数値には一部達していないこともあり、今後の課題になります。

来年度は、従来の事業をより充実させ、当センターの独自事業として始めた遊休地を活用しての農園事業に重きを置き、取り組みたいと考えております。

かほく市シルバー人材センターの更なる発展のために皆様のご支援・ご協力の程よろしくお願い致します。

かほく市シルバー人材センター 令和元年度 安全標語 優秀作品 (投票数順・敬称略)

- 「『安全に』 安心つなぐ 合言葉」 高島廣司郎
- 「後でより 今話そうよ 危険予知」 近谷 正孝
- 「思い込み 他人の一言 受け入れる」 多々見弘之
- 「信頼の 仲間であらう 事故防止」 高島廣司郎
- 「身に着けよう 貴方を守る ヘルメット」 盛一キヨミ



働く



学ぶ



シルバー人材センターの活動紹介



ぶどう栽培



普及



健康楽しむ



農作物栽培

シルバー人材センターとは…



会員募集中!

※以下のお仕事を希望される会員を急募しています。

- ① 剪定(できれば経験者)
- ② マイクロバス運転手
- ③ 建物清掃業務(女性)



**入会
説明会**

春からの仕事もありますが、
詳しくは事務所より説明致します。

お仕事募集中!

■日時/毎月第2金曜日 午後2時より
■場所/(公社)かほく市
シルバー人材センター
(高松北会館)

事務局からのお知らせ

庭木の剪定作業の 予約制度開始について

日頃は、当センターをご利用頂きまして誠にありがとうございます。ごさいます。

近年、特に九月頃より剪定のご依頼をいただいております。作業に入るまでに約二か月近くかかるというケースも発生しており、利用者様には大変ご迷惑をお掛けしてまいりました。

剪定している会員と話し合い、改善案を協議致しました。その結果、今年からは昨年、一昨年ご依頼頂いたお客様に対し、今年のご利用予定についてご予約の受付の案内文を発送し、計画的に剪定を進めたいと思います。何卒ご理解頂けます様お願い申し上げます。



あしがき

新年あけまして

おめでと〜ございませう

センターの広報誌第15号をお届けいたします。

一昨年に開始した農作物栽培ですが、初年度は石川県シルバー人材センター連合会主催の営農アシスタント講習会としてスタートしました。今年度から独自事業として始めました。

ビニールハウス作りから、種まき・苗植え・草むしり・収穫・箱詰めまで、毎月発行の「会員便り」で協力を呼びかけた結果、38名(内女性6名)の会員にお手伝い頂きました。

今年度は、春に農作物栽培推進委員会を立ち上げて、ぶどう、さつまいも、ジャガイモ、落花生、長いも、ネギなどの栽培を行いました。スーパーへ行けば綺麗なものが買えますが、皆で力を合わせて収穫できたものはひと味違います。広報誌にも同じことが言えると思います(笑)尚、編集作業はセンターの普及啓発推進委員会が主体となっております。皆様のご意見、ご希望を賜って充実した紙面づくりを目指します。今後ともご協力の程お願い申し上げます。

機関紙編集委員



多々見 弘之
畑 中 義 昭
盛 一 キヨミ
西川 喜美江